

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2024年11月11日

東

上場会社名 株式会社タカギセイコー
コード番号 4242

上場取引所

URL https://www.takagi-seiko.co.jp

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高木 章裕

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 沖 孝則（TEL）0766-24-5522

半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月9日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	21,738	△14.0	558	△51.9	584	△48.7	128	△71.8
2024年3月期中間期	25,269	3.6	1,159	60.1	1,137	43.2	457	—

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,378百万円(△32.6%) 2024年3月期中間期 2,046百万円(5.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	46.34	—
2024年3月期中間期	165.06	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	38,230	18,926	36.4
2024年3月期	39,901	18,173	33.1

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 13,901百万円 2024年3月期 13,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	44,860	△12.2	1,270	△47.1	1,330	△45.1	420	△64.7	150.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	2,822,472株	2024年3月期	2,822,472株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	35,255株	2024年3月期	42,439株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	2,782,649株	2024年3月期中間期	2,770,171株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	14
(重要な後発事象)	14

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により回復基調にある一方で、為替の変動、物価上昇の影響等もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。海外におきましては、中国では、年明け以降の消費の持ち直しは一時的にとどまり、不動産不況の長期化や国内需要の鈍化を主因に景気の停滞感が続きました。一方、東南アジアでは、季節要因等による消費の下振れはあったものの、内需や輸出が堅調に推移したことにより、市場環境は回復傾向が続きました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の3つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々に変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めております。

当中間連結会計期間の売上高は21,738百万円(前年同期比14.0%減)となりました。損益面では、営業利益は558百万円(前年同期比51.9%減)、経常利益は584百万円(前年同期比48.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は128百万円(前年同期比71.8%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

売上高につきましては、車両分野等の受注の増加により、11,036百万円(前年同期比1.9%増)となりました。損益につきましては、増収効果等により、営業利益は247百万円(前年同期比32.6%増)となりました。

②中国

売上高につきましては、車両分野及びO A(その他)分野におけるノートパソコン用筐体部品の受注の減少等により、4,305百万円(前年同期比30.1%減)となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業損失は401百万円(前中間連結会計期間は営業損失168百万円)となりました。

③東南アジア

売上高につきましては、車両分野の受注の減少等により、6,396百万円(前年同期比22.3%減)となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業利益は713百万円(前年同期比37.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は38,230百万円と、前連結会計年度末に比べ、1,670百万円減少となりました。

①流動資産

当中間連結会計期間末における流動資産合計は、19,633百万円となり、前連結会計年度末と比べ、2,028百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少299百万円、売上債権の減少1,954百万円によります。

②固定資産

当中間連結会計期間末における固定資産合計は、18,597百万円となり、前連結会計年度末と比べ、357百万円増加しました。これは主に、建物及び構築物の増加163百万円、機械装置及び運搬具の増加79百万円、土地の増加99百万円によります。

③流動負債

当中間連結会計期間末における流動負債合計は、15,298百万円となり、前連結会計年度末と比べ、1,709百万円減少しました。これは主に仕入債務の減少1,240百万円、未払金の減少411百万円、短期借入金の増加431百万円によります。

④固定負債

当中間連結会計期間末における固定負債合計は、4,005百万円となり、前連結会計年度末と比べ、714百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少503百万円、退職給付に係る負債の減少136百万円によります。

⑤純資産

当中間連結会計期間末における純資産合計は、18,926百万円となり、前連結会計年度末と比べ、753百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加78百万円、為替換算調整勘定の増加736百万円、その他有価証券評価差額金の減少98百万円によります。

キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して1,083百万円減少し、4,187百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は1,517百万円(前中間連結会計期間は得られた資金1,923百万円)となりました。これは主に、売上債権の減少2,360百万円、仕入債務の減少1,441百万円、税金等調整前中間純利益545百万円等によります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は1,637百万円(前中間連結会計期間は使用した資金441百万円)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出782百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出840百万円等によります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は1,257百万円(前中間連結会計期間は使用した資金1,658百万円)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出666百万円、非支配株主への配当金の支払額696百万円等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績につきましては、2024年10月31日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想から変更はありません。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,281	4,981
受取手形	79	68
売掛金	9,804	7,670
電子記録債権	1,046	1,234
棚卸資産	4,224	4,162
未収入金	406	403
その他	820	1,111
流動資産合計	21,661	19,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,167	3,330
機械装置及び運搬具(純額)	4,996	5,075
土地	6,008	6,107
リース資産(純額)	147	115
建設仮勘定	271	331
その他(純額)	1,272	1,398
有形固定資産合計	15,863	16,360
無形固定資産		
ソフトウェア	131	133
その他	117	124
無形固定資産合計	248	257
投資その他の資産		
投資有価証券	1,207	1,093
出資金	139	101
破産更生債権等	8	8
退職給付に係る資産	48	48
繰延税金資産	208	224
その他	842	830
貸倒引当金	△328	△328
投資その他の資産合計	2,127	1,979
固定資産合計	18,239	18,597
資産合計	39,901	38,230

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,594	2,931
電子記録債務	4,233	3,655
短期借入金	3,802	4,234
1年内返済予定の長期借入金	1,188	1,025
リース債務	124	83
未払金	1,256	844
未払法人税等	269	124
契約負債	475	841
役員賞与引当金	35	-
賞与引当金	567	526
その他	1,459	1,030
流動負債合計	17,007	15,298
固定負債		
長期借入金	1,443	939
リース債務	55	52
繰延税金負債	229	213
役員退職慰労引当金	8	9
退職給付に係る負債	2,844	2,707
その他	138	82
固定負債合計	4,719	4,005
負債合計	21,727	19,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,163	2,163
資本剰余金	1,882	1,888
利益剰余金	7,113	7,192
自己株式	△55	△46
株主資本合計	11,104	11,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	164
為替換算調整勘定	1,433	2,169
退職給付に係る調整累計額	391	369
その他の包括利益累計額合計	2,087	2,702
非支配株主持分	4,982	5,025
純資産合計	18,173	18,926
負債純資産合計	39,901	38,230

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	25,269	21,738
売上原価	21,408	18,419
売上総利益	3,860	3,318
販売費及び一般管理費	2,700	2,760
営業利益	1,159	558
営業外収益		
受取利息	33	50
受取配当金	18	22
作業屑売却収入	41	43
助成金収入	31	21
その他	33	26
営業外収益合計	158	164
営業外費用		
支払利息	72	65
持分法による投資損失	18	49
為替差損	62	12
その他	26	10
営業外費用合計	179	138
経常利益	1,137	584
特別利益		
固定資産売却益	1	8
投資有価証券売却益	0	-
受取保険金	65	-
特別利益合計	67	8
特別損失		
固定資産売却損	0	3
固定資産除却損	72	43
投資有価証券評価損	23	-
特別損失合計	97	46
税金等調整前中間純利益	1,108	545
法人税等	265	217
中間純利益	842	327
非支配株主に帰属する中間純利益	385	198
親会社株主に帰属する中間純利益	457	128

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	842	327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	190	△98
為替換算調整勘定	1,017	1,157
退職給付に係る調整額	△14	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	11	14
その他の包括利益合計	1,204	1,051
中間包括利益	2,046	1,378
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,249	744
非支配株主に係る中間包括利益	797	633

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,108	545
減価償却費	1,218	1,107
受取保険金	△65	-
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△24	△35
賞与引当金の増減額(△は減少)	△49	△54
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△77	△152
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△37	-
受取利息及び受取配当金	△52	△73
支払利息	72	65
持分法による投資損益(△は益)	18	49
固定資産売却損益(△は益)	△0	△4
固定資産除却損	72	43
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	-
投資有価証券評価損益(△は益)	23	-
売上債権の増減額(△は増加)	65	2,360
棚卸資産の増減額(△は増加)	229	213
仕入債務の増減額(△は減少)	△892	△1,441
その他	609	△773
小計	2,218	1,850
利息及び配当金の受取額	52	72
利息の支払額	△67	△68
法人税等の支払額	△345	△337
保険金の受取額	65	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,923	1,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△782
有形及び無形固定資産の取得による支出	△473	△840
有形及び無形固定資産の売却による収入	30	9
投資有価証券の取得による支出	△3	△27
投資有価証券の売却による収入	1	-
その他	2	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△441	△1,637

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△84	240
長期借入金の返済による支出	△996	△666
リース債務の返済による支出	△135	△84
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△41	△49
非支配株主への配当金の支払額	△400	△696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,658	△1,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	159	293
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△17	△1,083
現金及び現金同等物の期首残高	4,752	5,271
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,734	4,187

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、これによる中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、これによる前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	10,826	6,211	8,231	25,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	195	40	—	236
計	11,022	6,251	8,231	25,505
セグメント利益又は損失(△)	186	△168	1,140	1,159

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,159
セグメント間取引消去	0
中間連結損益計算書の営業利益	1,159

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,036	4,305	6,396	21,738
セグメント間の内部売上高 又は振替高	102	45	—	148
計	11,139	4,351	6,396	21,886
セグメント利益又は損失(△)	247	△401	713	559

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	559
セグメント間取引消去	△1
中間連結損益計算書の営業利益	558

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	10,050	3,909	8,231	22,192
成形品事業OA(その他)分野	510	2,301	—	2,811
その他事業	239	—	—	239
顧客との契約から生じる収益	10,800	6,211	8,231	25,243
その他の収益	26	—	—	26
外部顧客への売上高	10,826	6,211	8,231	25,269

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	10,296	2,532	6,396	19,224
成形品事業OA(その他)分野	638	1,773	—	2,411
その他事業	63	—	—	63
顧客との契約から生じる収益	10,998	4,305	6,396	21,700
その他の収益	38	—	—	38
外部顧客への売上高	11,036	4,305	6,396	21,738

(重要な後発事象)

該当事項はありません。